



和牛

The Masterfully Marbled World of  
**Japanese Wagyu Beef**

# — 和牛の魅力の世界に発信 —

日本産和牛肉はアジア富裕層の間で定着し、欧米での需要も高まっている。  
その和牛の頂点を決める大会を入り口に和牛の魅力に迫る。

和牛の国内最大の品評会第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会（全共）が鹿児島県霧島市などで開催された。5年に一度全国から選りすぐれた代表牛を一堂に集めて開催される、和牛の一大祭典であることから「和牛のオリンピック」とも称され、高級牛肉として世界をリードする和牛の頂点を決める大会である。種雄牛の部には、全国41道府県から予選を勝ち抜いた438頭が集結した。

大会の半世紀以上にわたる歴史を振り返ってみると、農村の使役牛だった和牛に改良を重ねて食用牛とし、更にそれを農産物輸出の主力になるまで、和牛が担ってきた役割の変遷が浮かび上がってくる。今日では牛肉の輸出は、政府が掲げる農林水産物・食品の輸出拡大目標の旗手として期待されている。

和牛の頂点を決める大会を入り口として、和牛の奥深い世界やその魅力に迫った映像をご覧ください。



ダイジェスト編はこちらから



本編はこちらから



<日本畜産物輸出促進協議会（J-LEC）>  
日本の畜産物を世界に広めるための活動を行っております。

<http://jlec-pr.jp/>